



山本建設株式会社 SDGs宣言

当社は、「『良い製品をより早く、より安く、より安全に』を目標に健全で社会と調和のとれた企業を目指す」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年9月5日

山本建設株式会社
代表取締役 山本 初市



重点項目(ターゲット2030)

事業活動を通じた地域貢献

地元に着目した建築土木工事業者として、地域のインフラ整備に尽力します。つねにステークホルダーと対話し、地元と共に発展することを目指します。

【主な取り組み】

インフラ整備(災害復旧工事等)の強化、降雪・台風時の道路状況チェック、県内木材の優先利用、地産地消の実践



環境に配慮した事業活動

事業活動が地球環境に密接に関わっていることを認識し、重要な経営課題として取り組みます。省エネやリサイクルを推進し、環境負荷低減に努めます。

【主な取り組み】

営業用車両のハイブリッド化、排ガス対策型重機の導入、太陽光発電パネルの設置、廃棄物処理の適正化

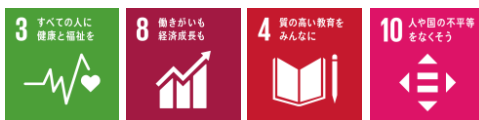


良好な職場環境づくり

すべての従業員が差別やハラスメントのない、健康で、自己の能力を十分に発揮できる働きやすい職場環境づくりに取り組みます。

【主な取り組み】

就業規則の見直し、資格取得支援の拡充、育休・介護休暇の新設、「健康企業宣言」の実施



企業統治の強化

コンプライアンスに基づいた経営を行い、経営の透明性・公正性を高めます。企業価値の向上に努め、地域からの信頼を獲得します。

【主な取り組み】

経営理念の明文化、権限規定の策定、取引マニュアルの策定、経営陣主導による法令順守の徹底



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。